

記入例

確認年月日・番号		〇〇〇〇年 〇〇月 〇〇日 第 〇〇確認建築横須賀市〇〇〇〇〇号									
<p style="text-align: center;">建築基準法第12条第5項の規定に基づく コンクリート工事施工計画報告書</p> <p style="text-align: center;">横須賀市建築主事 様 <span style="float: right;">〇〇〇〇年 〇〇月 〇〇日</span></p>											
建築主 住所氏名	氏名	〇〇〇〇株式会社 代表取締役 〇〇 〇〇 住所 神奈川県横須賀市〇〇1丁目〇〇番〇〇									
工事監理者 住所氏名	資格	( 1級 ) 建築士 ( 大臣 ) 登録第 〇〇〇〇〇〇 号 氏名 事務所名 ( 1級 ) 建築士事務所 ( 神奈川県 ) 知事登録第 〇〇〇〇〇〇 号 〇〇〇〇1級建築士設計事務所 所在地 神奈川県横須賀市〇〇3丁目〇番地〇〇 〇〇ビル 〇〇〇号室 電話 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇 番									
工事施工者 住所氏名	氏名	〇〇 〇〇 営業所名 建設業の許可 ( 大臣 ) 特-〇〇 第 〇〇〇〇〇〇 号 〇〇建設株式会社 所在地 神奈川県横須賀市〇〇〇2丁目〇〇番〇〇 電話 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇 番									
工事概要	建築場所	神奈川県横須賀市 〇〇3丁目〇〇									
	構造	RC造	規模	地上 〇〇階/地下 〇階、延べ床面積 〇〇〇㎡							
施工計画報告				工期	〇〇〇〇年〇〇月〇〇日～〇〇〇〇年〇〇月〇〇日						
使用材料	セメント	品名・種別・製品工場		細骨材	産地・種別・塩分量 (%)			粗骨材	産地・種別・最大寸法		
		普通ポルトランドセメント 〇〇コンクリート〇〇工場			〇〇県 川砂 等 0.30%以下				〇〇県 川砂 等 20.0mm以下		
使用材料	混和材料	〇〇剤(AE減水剤) JIS〇〇〇〇		レディーミクスト コンクリート		製造会社及び工場名 JIS表示許可番号 〇〇コンクリート〇〇工場 〇〇〇〇号			工事現場までの距離 所要時間 〇〇 km 〇〇 分		
調合計画	番号	打設部位	打設時期	コンクリートの種類	設計基準強度 (N/mm <sup>2</sup> )	呼び強度 (N/mm <sup>2</sup> )	スランプ (cm)	空気量 (%)	水セメント比 (%)	単位水量 (kg/m <sup>3</sup> )	細骨材率 (%)
	1	基礎	〇/〇-〇/〇	普通	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇
	2	地下~F1	〇/〇-〇/〇	普通	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇
	3	F2~F〇	〇/〇-〇/〇	普通	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇
	4	PH階	〇/〇-〇/〇	普通	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇
	5										
コンクリート打込容積合計				〇〇〇 m <sup>3</sup>		予定試験回数合計			〇〇 回		
コンクリート劣化対策	塩化物量の予測					塩害対策 (有・無)					
	( 〇 ) 0.30kg/m <sup>3</sup> 以下					( ) 調合 (W/C %、スランプ cm)					
	( ) 0.3kg/m <sup>3</sup> を超え 0.60kg/m <sup>3</sup> 以下					( ) 防せい剤 ( )					
	( ) 0.6kg/m <sup>3</sup> を超える					( ) 床下端の鉄筋かぶり厚さ ( cm)					
塩害の要因 (有・無)					かぶり厚さの最小値						
( ) 海砂					( 〇 ) JASS5による						
( ) 混和材					( ) その他 ( )						
( ) 海水中の塩分											
( ) その他 ( )											

上記「施工計画報告」の内容を別紙「施工結果報告書」にも記載して下さい。

施工実施計画報告書				工期	〇〇〇〇年〇〇月〇〇日～〇〇〇〇年〇〇月〇〇日				
使用材料	セメント	品名・種別・製品工場 普通ポルトランドセメント 〇〇コンクリート〇〇工場		細骨材	産地・種別・塩分量 (%)		粗骨材	産地・種別・最大寸法	
	混和材料	〇〇剤 (AE減水剤) JIS〇〇〇〇			レディーミクスト コンクリート			製造会社及び工場名 JIS表示許可番号 〇〇コンクリート〇〇工場 〇〇〇〇号	
かぶり厚さの最小値 (mm) (配筋検査)		部位	土に接しない部位				土に接する部位		
		柱	屋外	〇〇	屋内	〇〇	〇〇		
		屋根版	屋外	〇〇	屋内	〇〇			
		床版	下端	〇〇	上端	〇〇	〇〇		
		梁	屋外	〇〇	屋内	〇〇	〇〇		
		耐力壁	屋外	〇〇	屋内	〇〇	〇〇		
		非耐力壁	屋外	〇〇	屋内	〇〇			
打設計画	調査計画番号	1	1	2	2	3	3		
	打込箇所	基礎(1)	基礎(2)	地下1F～ 1F床(1)	地下1F～ 1F床(2)	1F立上り～ 2F床(2)	1F立上り～ 2F床(2)		
	打込予定年月日	〇/〇～〇/〇	〇/〇～〇/〇	〇/〇～〇/〇	〇/〇～〇/〇	〇/〇～〇/〇	〇/〇～〇/〇		
	打込容積 (m³)	〇〇.〇	〇〇.〇	〇〇.〇	〇〇.〇	〇〇.〇	〇〇.〇		
	打込方法	ポンプ工法	ポンプ工法	ポンプ工法	ポンプ工法	ポンプ工法	ポンプ工法		
	予定試験回数	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇		
	容積計	普通	〇〇.〇m³	軽量	0 m³	合計	〇〇.〇m³		
試験計画	試験体養生方法 ( 現水養生 )		圧縮強度試験場名 〇〇〇〇(株)〇〇〇試験場						
	材齢 (28) 日 ( 3 ) 本		試験体作成責任者 〇〇 〇〇						
施工・養生計画	突き固め	棒突 本 バイブレーター (棒式 3 台 壁式 4 台)							
	養生方法	湿潤養生 (方法: 散水養生 ) その他 ( )							
その他特記すべき事項 (仕上げの種類・工法)									

\* 打設計画が書ききれなければ、別紙に続きを記入する事